

2024年7月10日

輸送動向について（2024年度第1-四半期）

1. 輸送概況

円安の進行や原材料費高騰等に伴う商品価格の上昇により、個人消費が伸び悩み景気は力強さを欠いた一方、食料工業品や積合せ貨物を中心に2024年問題を背景とした鉄道シフトの動きが進み、輸送実績合計では、前年を上回った。

コンテナは、食料工業品が、気温上昇等に伴う需要増加、一部顧客における鉄道シフトの取組み等により清涼飲料水を中心に好調な荷動きとなり、前年を上回った。紙・パルプは、ペーパーレス化の進展に伴う紙の需要減が続く中、一部顧客における鉄道シフトや定期修繕前後の出荷が堅調に推移したほか、積合せ貨物は、2024年問題への取組みが進捗する中、鉄道へのシフトが進んだことにより増送となった。コンテナ全体では前年比102.1%となった。

車扱は、石油が、外出需要の増加等によりガソリン及び軽油が前年を上回った一方、セメントは、顧客における定期修繕計画の変更に伴う影響により、前年実績を下回った。車扱全体では前年比96.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比100.3%となった。

2. 輸送実績

種別 扱別	1-四半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	4,506	4,415	102.1%
車扱	1,771	1,843	96.1%
合計	6,278	6,259	100.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	292	283	9	103.3%
	化学工業品	393	385	8	102.1%
	化学薬品	270	277	-6	97.5%
	食料工業品	798	744	54	107.3%
	紙・パルプ	505	481	23	105.0%
	他工業品	287	306	-18	94.0%
	積合せ貨物	808	796	12	101.5%
	自動車部品	177	171	5	103.4%
	家電・情報機器	97	86	10	111.8%
	エコ関連物資	90	103	-12	87.6%
	その他	783	778	5	100.7%
	コンテナ計		4,506	4,415	91
車扱	石油	1,228	1,198	30	102.5%
	セメント・石灰石	275	357	-81	77.1%
	車両	171	176	-5	97.2%
	その他	96	111	-15	86.3%
	車扱計		1,771	1,843	-71
合計		6,278	6,259	19	100.3%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)